

平成26年7月9日

関係各位 殿

鹿児島大学国際島嶼教育研究センター
教員選考委員会委員長
河合 溪

鹿児島大学国際島嶼教育研究センター専任教員の公募について（依頼）

拝 啓

時下、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。本学の教育研究につきましては格段のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、このたび本学国際島嶼教育研究センターにおいて、下記のとおり専任教員の公募を行います。

つきましては、ご多忙中誠に恐縮に存じますが、貴職関係者へご周知方よろしくお願い申し上げます。

敬 具

記

1. 職種と人員 教授 1名

2. 所 属 国際島嶼教育研究センター

3. 任 期 なし

4. 公募の趣旨

このたび、国際島嶼教育研究センターでは、文化・社会・生物の多様な地域としてグローバルに発展してきている奄美群島で急務とされる多様性維持機構の解明と保全のため、本センター設立当初からの計画であり、教員が常駐する奄美フィールド拠点の整備に向けて、同拠点の運営を主に担当する以下のような教員を公募します。

1) 国内外の島嶼及びその近接地域の社会や文化について研究を行ってきており、今後奄美を含めた鹿児島県島嶼域を中心に研究を行い、2) 大学および本センターが実施する国内外を対象にした教育研究活動の企画運営に参加し、3) 島嶼社会領域島嶼社会分野を担当し学内兼務教員と協力し本分野の主導的役割を担い、4) 国際島嶼教育研究センターの担当する授業（島嶼学概論Ⅰ・Ⅱ、南太平洋多島域、島のしくみ、離島対策など）を担当できる人材を求めます。

5. 応募資格

(1) 博士（Ph. D. を含む）の学位または同等の能力を有し、十分な研究業績を有すること

(2) 奄美フィールド拠点に年半分以上は滞在し、地元との窓口となり、奄美サテライト教室の活動に関わるなど本学の地域貢献に寄与できる者

6. 採用予定日 平成27年4月1日

7. 提出書類

(1) 履歴書 (写真貼付)

高等学校卒業以降の学歴、職歴、資格 (取得学位を含む)、賞罰等を記載して下さい。学位は、名称、大学研究科名、認定番号、論文題目を記載して下さい。

連絡先には、電話番号、メールアドレスを明記してください。特に希望する連絡先 (通信先) があれば、その旨を明記願います。

履歴書のフォームは <http://www.kagoshima-u.ac.jp/about/saiyou.html> からダウンロードしてください。

(2) 研究業績

1) 学術論文 (査読の有無別)、著書、総説・解説、特許、外部資金獲得実績等、それぞれ分けて記載したリスト。論文等は、著者名、発表年、執筆題目、掲載誌、巻、頁の順で記載して下さい。著書等もこれに準じます。著者名では、応募者名に下線を、筆頭著者 (Corresponding author を含む) 論文には最初に*を付けて下さい。

2) 主要論文別刷り (10 篇以内、コピー可)

3) 主要論文の内容に対応した研究成果の概要 (A4 で2 枚以内)

(3) 教育実績

所属機関ごとに、担当科目、期間等を記載して下さい。

(4) 所属機関における管理運営や、学会活動、社会活動の実績

(これまでの所属機関における委員会活動等の実績や、所属学会、その他社会活動等を含む)

(5) 国際島嶼教育研究センター (特に奄美フィールド拠点担当) の専任教員としての教育・研究・地域貢献に対する抱負 (A4 で2 枚以内)

(6) 応募者について参考となる意見を伺える方があれば、その氏名、所属及び連絡先、ならびに応募者との関係を記載した書類 (2 名まで)

(7) その他

その他、特に提出したい書類や特記事項があれば、同封あるいは付記して下さい。

※個人情報の取扱

応募者から取得した個人情報については、国際島嶼教育研究センターの教員の選考及び採用後の人事等の手続きを行う目的だけに利用するもので、本学以外の第三者には提供又は公表いたしません。なお、提出いただいた書類は原則として返却いたしませんのでご了承下さい。返却を希望される方は返却用封筒 (返却先の住所および宛名を記入の上、郵送料相当の切手貼付のこと) を同封願います。

8. 応募締切日 平成26年9月30日 (火) 17時必着。

9. 選考方法

書類選考後、研究業績など提出書類に記載の内容についてのプレゼンテーション及び面接を行います。(旅費等は自己負担)。

10. 書類送付先

〒890-0065 鹿児島市郡元1-21-24

鹿児島大学国際島嶼教育研究センター長 河合 溪

注) 応募書類は書留または簡易書留等で、表に「教員応募書類在中」と朱書の上、郵送して下さい。

11. 問合せ先

〒890-0065 鹿児島市郡元1-21-24

鹿児島大学国際島嶼教育研究センター長 河合 溪

TEL: 099-285-7392 FAX: 099-285-7397

E-mail: kkawai@cpi.kagoshima-u.ac.jp

1 2. 国際島嶼教育研究センターの紹介

鹿児島大学国際島嶼教育研究センターは、鹿児島大学憲章に基づいて、鹿児島県からアジア・太平洋までを含む島嶼域を対象とした教育・研究戦略のコアとしての役目を果たす施設です。特に島嶼域の諸問題について本学の資源を集中し、先進的な教育・研究を目指すとともに、各研究成果を地域に還元し、研究科横断的な教育システムにも役割を果たしています。

国際島嶼教育研究センターは学内共同利用施設であり、専任教員4名、外国人客員教員1名と学内各分野の兼務教員を加え、以下の3領域9分野を設置して活動しています。また、平成27年4月には鹿児島県奄美大島に奄美フィールド拠点を設置する予定にしています（本募集）。

【教育・研究領域】

1. 島嶼環境領域：島嶼域の自然と社会の相互作用に注目し、過去から現在への遷移過程とその維持機構を解明する。

- 島嶼多様性分野：島嶼における生物あるいは社会の多様性について教育・研究を行う。

- 島嶼環境分野：島嶼の自然環境について教育・研究を行う。

- 島嶼共生分野：島嶼における人と自然の相互作用やその共生について教育・研究を行う。

2. 島嶼社会領域：島嶼社会における過去・現在そして今後想定される変化とその影響について研究し、その適応的方向性を検討する。

- 島嶼社会分野：島嶼域の人々の社会、歴史、文化、並びにそれらの動態について教育・研究を行う。

- 島嶼医療分野：島嶼医療の問題を解決し、島嶼医療の発展を図るための教育・研究を行う。

- 島嶼情報分野：島嶼における情報活用に関する教育・研究を行う。

3. 島嶼適応領域：島嶼の変化に対応する適応策について、島嶼社会における実践的な教育・研究を行う。

- 島嶼農畜産分野：島嶼の農畜産業に関する教育・研究を行う。

- 島嶼水産分野：島嶼の水産業に関する教育・研究を行う。

- 島嶼教育分野：島嶼における教育システムの教育・研究を行う。

詳細については下記のホームページを参照して下さい。

鹿児島大学国際島嶼教育研究センターのホームページは
<http://cpi.kagoshima-u.ac.jp/index-j.html> です。

1 3. その他

本学は男女共同参画社会基本法に則り、女性研究者支援をはじめとする男女共同参画に係る取組を積極的に推進しており、業績及び人物評価において同等と認められた場合には、女性を積極的に採用します。支援制度の詳細（支援員制度、相談体制等）については、以下のURLをご覧ください。

(鹿児島大学男女共同参画推進室 <http://atsuhime.kuas.kagoshima-u.ac.jp/>)

国立大学法人鹿児島大学職員就業規則は、以下のURLからご覧いただけます。

(http://www1.g-reiki.net/kagoshima-u/reiki_menu.html)